

Shinkumi Bank



巻 REPORT 2024

令和6年度 上半期 経営情報

(令和6年9月末現在)

ちかくにいるから、
チカラになれる。



心のふれあい

巻信用組合



ごあいさつ

日頃より格別なるご愛顧、お引き立てを賜り心から厚く御礼申し上げます。

ここに令和6年度上半期の業績や活動内容を「上半期ディスクロージャー誌」に取りまとめましたので、ご高覧いただきたいと存じます。

さて、本年の日本経済は諸物価高騰によるインフレ基調の中、大企業の業績は円安を背景に輸出関連事業者を中心に好調に推移しました。平均賃金上昇率は求人数の増加もあり3%を超える状況となり、日本銀行は本年3月に金融政策を修正し、市場金利は10年以上続いたゼロ金利の世界から、いよいよ金利の有る世界に戻りました。このような経済金融情勢にあつて当地域経済は、大企業に比べ諸物価高騰の価格転嫁の難しさに加え地方では人口減少と首都圏との賃金格差の拡大により人手不足が一層深刻化するなど、依然として厳しい状況が続いています。

このため当組合は、引き続きお客様ご支援を最優先に取り組みするとともに、事業計画には組合員数の増加など取引基盤の拡大を掲げ取り組みいたしました。

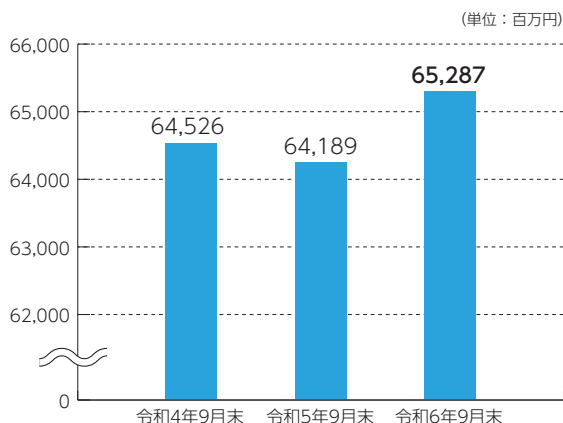
このような令和6年度上半期の当組合業績は、預金は特別金利定期預金等の推進により1,097百万円増加しました。貸出金はコロナ特別融資の返済が進んだこともあり699百万円減少となりました。次に収益状況は余裕資金の効率的な運用に努めた結果、資金運用収益が42百万円増加し、9月末当期純利益は事業計画の半期目標60百万円を上回る72百万円の黒字となりました。この利益はお客様が安心して当組合をご利用していただける経営基盤の強化とお客様サービスの向上ために必要な利益でございます。

当組合はこれからも地域の皆様に必要な金融機関であり続けるよう役職員一同が努力をいたす所存でございます。皆様におかれましては、今後とも一層のご愛顧、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

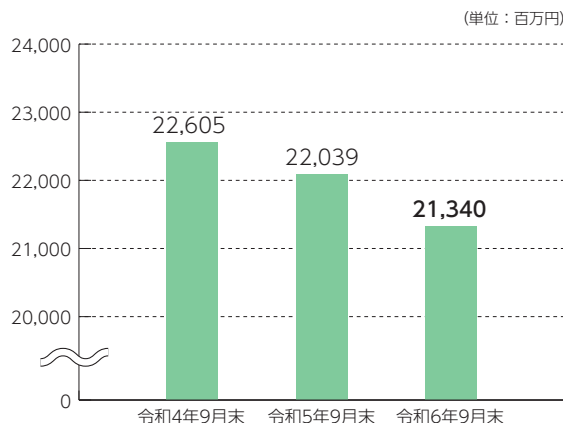
令和6年11月
理事長 小杉 正人

まきしんの令和6年9月期 業績ダイジェスト

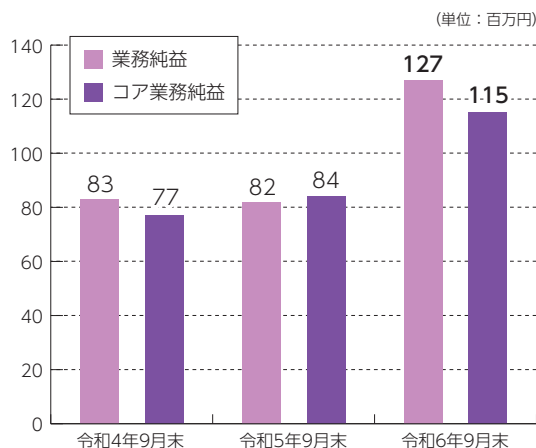
預金の状況



貸出金の状況

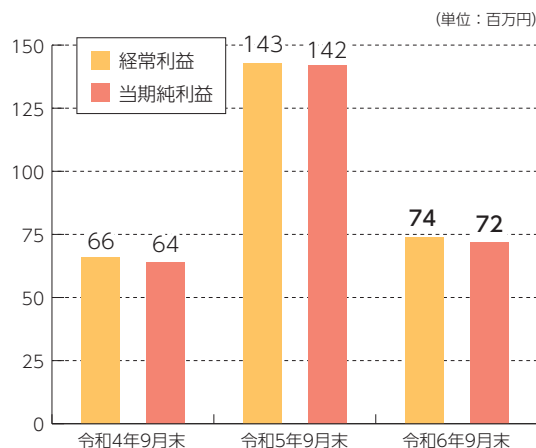


業務純益・コア業務純益



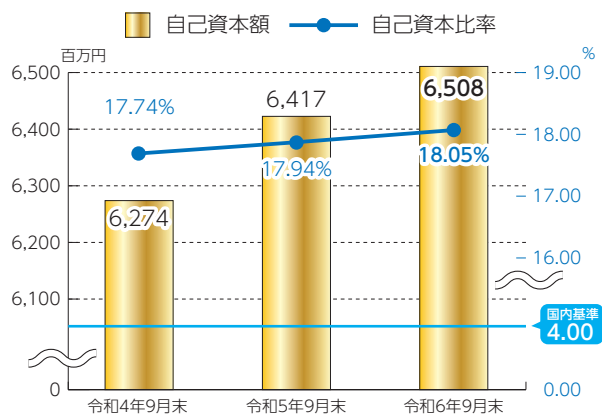
業務純益は資金運用収益の増加等により前年同月比45百万円増加し、127百万円となりました。また、本業の収益力を示すコア業務純益も前年同月比31百万円増加し115百万円となりました。

経常利益・当期純利益



経常利益は事業者支援に係る貸倒引当金の増加等により前年同月比69百万円減少し、74百万円となりました。これにより当期純利益についても前年同月比70百万円減少して72百万円となりました。

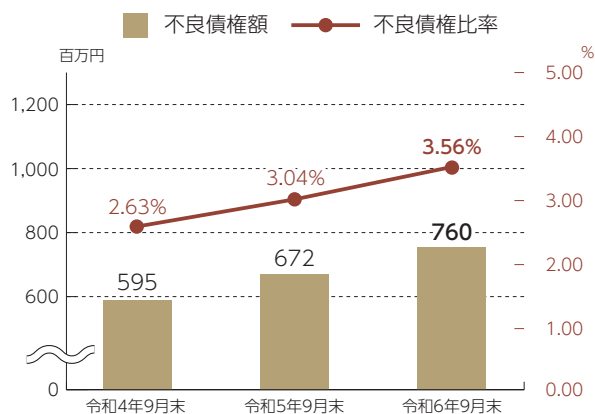
自己資本額・自己資本比率



自己資本額は前年同月比91百万円増加して65億8百万円となりました。金融機関の健全性・安全性を示す自己資本比率は前年同月比0.11%上昇して18.05%となりました。

当組合の自己資本比率は国内基準となる4%を大きく上回っており、まさしんが安心安全にお取引いただける金融機関である事を示しています。

不良債権額・不良債権比率



協金法及び金融再生法に基づく開示債権残高は前年同月比で88百万円増加して760百万円となり、不良債権比率は3.56%となりました。

当組合の不良債権比率は、積極的な事業者支援を行った結果上昇しましたが、中小規模事業者をメイン取引先とする全国の信用組合の中でも低い水準を維持しております。

協金法開示債権（リスク管理債権）及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

（単位：百万円、%）

区 分		残高 (A)	担保・保証額 (B)	貸倒引当金 (C)	保全率 (B+C)/(A)	引当率 (C)/(A-B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和6年9月末	205	53	151	100.0	100.0
	令和5年9月末	214	37	177	100.0	100.0
危険債権	令和6年9月末	234	149	63	90.5	74.1
	令和5年9月末	145	86	32	81.5	54.6
要管理債権	令和6年9月末	321	158	17	54.5	10.4
	令和5年9月末	312	158	19	57.3	13.0
三月以上延滞債権	令和6年9月末	—	—	—	—	—
	令和5年9月末	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	令和6年9月末	321	158	17	54.5	10.4
	令和5年9月末	312	158	19	57.3	13.0
不良債権計	令和6年9月末	760	362	231	78.0	58.0
	令和5年9月末	672	282	229	76.1	58.9
正常債権	令和6年9月末	20,601				
	令和5年9月末	21,392				
合 計	令和6年9月末	21,361				
	令和5年9月末	22,064				

（注）令和6年9月末の計数は、以下の簡便な方法により算出しております。

〈令和6年9月末の算出方法〉

- 債務者区分については原則として令和6年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「要管理債権」とは、「三月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金です。
- 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金（2及び3に掲げるものを除く。）です。
- 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金（2、3及び5に掲げるものを除く。）です。
- 「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。
- 「担保・保証額」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
- 「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

（注）各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

貸借対照表

(単位：千円)

科 目 (資 産 の 部)	金 額 令和6年9月末	額 〈参考〉令和5年9月末
現 金	946,312	624,492
預 け 金	20,351,401	18,454,434
有 価 証 券	29,030,133	29,241,148
国 債	2,855,629	2,476,171
地 方 債	708,740	711,580
社 債	11,646,037	13,943,079
株 式	1,656,812	1,321,645
そ の 他 の 証 券	12,162,914	10,788,672
貸 出 金	21,340,104	22,039,477
割 引 手 形	20,499	27,241
手 形 貸 付	701,387	662,900
証 書 貸 付	19,971,866	20,679,766
当 座 貸 越	646,349	669,569
そ の 他 資 産	610,867	613,682
未 決 済 為 替 貸	4,574	7,838
全 信 組 連 出 資 金	343,100	343,100
未 収 収 益	137,583	131,048
そ の 他 の 資 産	125,609	131,695
有 形 固 定 資 産	732,781	642,343
建 物	226,785	246,158
土 地	472,494	364,956
その他の有形固定資産	33,502	31,227
無 形 固 定 資 産	2,053	2,290
ソ フ ト ウ ェ ア	62	268
その他の無形固定資産	1,991	2,022
繰 延 税 金 資 産	—	—
債 務 保 証 見 返	—	—
貸 倒 引 当 金	△ 397,816	△ 393,285
(うち個別貸倒引当金)	(△ 329,898)	(△ 325,279)
資 産 の 部 合 計	72,615,838	71,224,583

科 目 (負 債 の 部)	金 額 令和6年9月末	額 〈参考〉令和5年9月末
預 金 積 金	65,287,618	64,189,741
当 座 預 金	813,499	841,284
普 通 預 金	28,163,731	26,849,038
貯 蓄 預 金	35,855	39,337
定 期 預 金	34,398,453	34,727,634
定 期 積 金	1,553,332	1,718,675
そ の 他 の 預 金	322,746	13,771
そ の 他 負 債	149,150	105,475
未 決 済 為 替 借	9,204	12,731
未 払 費 用	25,853	18,331
給 付 補 填 備 金	233	291
未 払 法 人 税 等	425	425
前 受 収 益	4,067	4,301
職 員 預 り 金	53,556	58,508
そ の 他 の 負 債	55,809	10,885
賞 与 引 当 金	22,863	21,075
役 員 賞 与 引 当 金	—	—
退 職 給 付 引 当 金	—	—
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	45,200	47,328
睡眠預金払戻損失引当金	1,210	749
偶 発 損 失 引 当 金	4,282	2,566
繰 延 税 金 負 債	183,489	140,232
債 務 保 証	—	—
負 債 の 部 合 計	65,693,816	64,507,169
(純 資 産 の 部)		
出 資 金	173,162	176,367
普 通 出 資 金	173,162	176,367
利 益 剰 余 金	6,269,023	6,174,330
利 益 準 備 金	187,157	187,157
その他利益剰余金	6,081,866	5,987,173
特 別 積 立 金	5,191,000	5,191,000
当期末処分剰余金	890,866	796,173
組 合 員 勘 定 合 計	6,442,185	6,350,697
その他有価証券評価差額金	479,836	366,717
評価・換算差額等合計	479,836	366,717
純 資 産 の 部 合 計	6,922,022	6,717,414
負債及び純資産の部合計	72,615,838	71,224,583

損益計算書

(単位：千円)

科 目	令和6年9月末	額 〈参考〉令和5年9月末
経 常 収 益	525,569	535,037
資 金 運 用 収 益	491,401	449,025
貸 出 金 利 息	176,011	178,026
預 け 金 利 息	19,398	12,905
有価証券利息配当金	283,575	244,547
その他の受入利息	12,415	13,547
役 務 取 引 等 収 益	16,155	16,896
受入為替手数料	8,780	9,314
その他の役務収益	7,375	7,582
そ の 他 業 務 収 益	17,101	1,873
国債等債券償還益	10,917	—
その他の業務収益	6,183	1,873
そ の 他 経 常 収 益	910	67,240
貸倒引当金戻入益	—	9,266
償却債権取立益	260	240
株 式 等 売 却 益	—	55,365
その他の経常収益	650	2,369
経 常 費 用	451,553	391,741
資 金 調 達 費 用	14,928	8,767
預 金 利 息	14,620	8,544
給付補填備金繰入額	130	76
借 用 金 利 息	36	—
その他の支払利息	141	146
役 務 取 引 等 費 用	20,227	19,713
支払為替手数料	2,902	2,922
その他の役務費用	17,325	16,791
そ の 他 業 務 費 用	889	1,264
国債等債券売却損	744	162
国債等債券償還損	124	1,102
その他の業務費用	20	—
経 費	363,210	355,096
人 件 費	245,308	237,583
物 件 費	110,043	111,290
税 金	7,858	6,223
そ の 他 経 常 費 用	52,297	6,898
貸倒引当金繰入額	44,479	—
その他の経常費用	7,818	6,898
経 常 利 益	74,015	143,295

科 目	令和6年9月末	額 〈参考〉令和5年9月末
特 別 利 益	—	—
特 別 損 失	29	0
固 定 資 産 処 分 損	29	0
税 引 前 当 期 純 利 益	73,986	143,295
法人税、住民税及び事業税	1,603	1,226
法 人 税 等 調 整 額	—	—
法 人 税 等 合 計	1,603	1,226
当 期 純 利 益	72,382	142,069
繰越金(当期首残高)	818,483	654,103
当期末処分剰余金	890,866	796,173

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円、%)

業 種 別	令和6年9月末		〈参考〉令和5年9月末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
製 造 業	821	3.8	904	4.1
農 業、林 業	261	1.2	181	0.8
漁 業	—	—	49	0.2
鉱業、採石業、砂利採取業	3	0.0	5	0.0
建設業	1,210	5.7	1,472	6.7
電気、ガス、熱供給、水道業	—	—	—	—
情報通信業	5	0.0	6	0.0
運輸業、郵便業	142	0.7	157	0.7
卸売業、小売業	2,170	10.2	2,146	9.7
金融業、保険業	4,507	21.1	4,509	20.5
不動産業	2,253	10.6	2,163	9.8
物品賃貸業	39	0.2	44	0.2
学術研究、専門・技術サービス業	153	0.7	160	0.7
宿泊業	637	3.0	634	2.9
飲食業	425	2.0	628	2.9
生活関連サービス業、娯楽業	245	1.2	226	1.0
教育、学習支援業	27	0.1	27	0.1
医療、福祉	962	4.5	1,030	4.7
その他のサービス	805	3.8	834	3.8
その他の産業	—	—	—	—
小 計	14,673	68.8	15,184	68.9
国・地方公共団体等	—	—	128	0.6
個人(住宅・消費・納税資金等)	6,666	31.2	6,727	30.5
合 計	21,340	100.0	22,039	100.0

有価証券の時価等情報

満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	種 類	令和6年9月末			〈参考〉令和5年9月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	1,499	1,596	97	1,200	1,253	53
	小 計	1,499	1,596	97	1,200	1,253	53
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	294	283	△ 11	98	94	△ 4
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	4,500	4,236	△ 263	4,099	3,750	△ 348
	小 計	4,794	4,520	△ 274	4,197	3,844	△ 352
合 計		6,293	6,116	△ 176	5,397	5,098	△ 298

- (注) 1. 時価は、当事業年度末における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

その他有価証券

(単位：百万円)

	種 類	令和6年9月末			〈参考〉令和5年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸 借 対 照 表 計 上 額 が 取 得 原 価 を 超 え る も の	株 式	1,443	886	556	1,175	758	417
	債 券	10,122	10,016	106	12,481	12,321	160
	国 債	2,561	2,510	50	2,377	2,312	65
	地 方 債	708	700	8	711	700	11
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	6,853	6,805	47	9,392	9,308	83
	小 計	16,155	15,176	978	17,560	16,736	824
貸 借 対 照 表 計 上 額 が 取 得 原 価 を 超 え な い も の	株 式	213	216	△ 2	146	151	△ 5
	債 券	4,792	4,980	△ 187	4,550	4,792	△ 241
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	4,792	4,980	△ 187	4,550	4,792	△ 241
	小 計	1,575	1,700	△ 124	1,586	1,656	△ 69
合 計		22,736	22,073	663	23,843	23,336	506

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、当事業年度末における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

地域貢献活動（令和6年4月～令和6年9月まで）

◎地域に貢献する信用組合の経営姿勢

当組合は、旧巻町を中心に新潟市（旧豊栄市、旧新津市、旧中蒲原郡亀田町及び小須戸町並びに横越町を除く）、西蒲原郡、燕市を営業地区として、地域の中小規模の事業者や住民が組合員となって、お互いに助け合い、発展していくという相互扶助の理念に基づいて運営されている協同組織金融機関です。

中小規模の事業者や住民一人一人の顔が見える細やかな取引と、常に顧客（組合員）の事業の発展や生活の向上に貢献するため、組合員の利益を第一に考えることを基本としています。

◎取引先への支援状況

当組合では、事業資金や住宅ローンをご利用のお客様からの貸付条件の変更や円滑な資金繰り支援のご要望に柔軟な対応を行っており、また、コンサルティング機能の発揮により、お客様の支援に取り組んでおります。また、「地域密着型金融」を推進していくため、事業者には定期的かつ細やかな訪問活動等を通して、お客様と経営課題を共有し、真にお客様から信頼されるパートナーとなるべく活動しております。具体的な取組みとして、経営課題の把握、分析とその解決策の提案、経営改善計画策定支援、収支に見合った返済条件への変更など、お客様に最適な支援を行っています。

また、当組合は地域金融機関として、資金供給者の役割にとどまらず長期的な取引関係を通じて蓄積された情報や外部専門家等とのネットワークを活用したコンサルティング機能を求められている事に対し、よろず支援拠点等の公的機関との連携はもとより、専門的なノウハウを持つ民間業者とも積極的な業務提携を行い、支援体制の強化を図っています。

その他、食品関係を取扱う取引先事業者とバイヤーのマッチングを行う「しんくみ食のビジネスマッチング展」、従来と違ったアプローチで取引先と専門家のマッチングを行う「しんくみ新現役交流会」等の本業支援についても積極的に取り組んでおります。

◎文化的・社会的貢献に関する活動

●懸賞作文「小さな助け合いの物語賞」を通じた地域貢献

小さな助け合いの物語賞は、信用組合業界で行われる懸賞作文であり、今回で15回目となります。信用組合の理念である「相互扶助」を大切に、助け合いの心を育む事を目的としています。当組合でも毎年、地域の中学校へ呼びかけを行い、多くの中学校よりご賛同をいただいております。本年は、5校の149名の生徒から応募いただきました。今年の実績では、巻東中学校様が全国で応募数が最も多かった学校に贈られる「徳育奨励賞」を受賞いたしました。当組合は毎年懸賞作文の募集を通じ、地域の中学校の後援会、PTAへ寄付金を贈呈しております。

●第19回まきしんチャリティーゴルフ大会

9月3日に開催いたしましたチャリティーゴルフ大会には130名のお客様にご参加いただき、参加された皆様からお預りさせていただいたチャリティ金は、当組合からの寄付分を合わせて「鯛車復活プロジェクト」様へ贈呈いたしました。

●「西蒲区海岸一斉清掃」への参加

本年7月に開催された「西蒲区海岸一斉清掃」に当組合役職員と家族46名が角田浜と越前浜に分かれて参加いたしました。当組合は地域社会に密着した活動を通じ、地域の皆様との親密な関係づくりに努めてまいります。

●その他、夏祭り等の地域事業に積極的に参加し、地域に密着した信用組合として活動しています。

◎トピックス

●「LINE」による情報発信をはじめました。

巻信用組合では、スマートフォンのコミュニケーションアプリ「LINE」において公式アカウントを開設しました。

今後、LINE公式アカウントを利用し、お得なキャンペーン情報や商品情報、地元の情報をお届けします。

巻信用組合
LINE 公式アカウント



小さな助け合いの物語賞 徳育奨励賞



チャリティーゴルフ大会 寄付金贈呈



海岸清掃(越前浜)

店舗一覧表

（自動機設置状況）（令和6年11月現在）

店名	住所	電話	ATM
本店	〒953-0041 新潟市西蒲区巻甲4180番地1	0256(72)7111	1台
西川支店	〒959-0422 新潟市西蒲区曾根225番地	0256(88)2330	1台
岩室支店	〒953-0132 新潟市西蒲区西中639番地1	0256(82)2201	1台
漆山支店	〒953-0054 新潟市西蒲区漆山2502番地	0256(76)2911	1台
松野尾支店	〒953-0015 新潟市西蒲区松野尾4116番地2	0256(72)6555	1台
月潟支店	〒950-1304 新潟市南区月潟560番地1	025(375)2950	1台
本町支店	〒953-0041 新潟市西蒲区巻甲2211番地甲	0256(72)2333	2台
西新潟支店	〒950-2042 新潟市西区坂井439番地4	025(261)1181	1台

ATM営業のご案内

店名	平日	土日祝
本店・西川・岩室・本町	8:00～20:00	9:00～19:00
漆山・松野尾・月潟・西新潟	9:00～18:00	稼働していません



〒953-0041 新潟市西蒲区巻甲4180番地1
TEL : 0256-72-7111 FAX : 0256-72-7110
ホームページ <https://www.maki.shinkumi.jp>